

コース情報、お寄せください

022(211)1127 FAX 022(224)7947

0225(96)6700 FAX 0225(21)1668

0226(22)6622 FAX 0226(23)6780

0229(22)0066 FAX 0229(22)0253

泉	仙台市泉区明通3丁目	022(373)6000	FAX 022(373)6015	小牛田	美里町牛飼清水江	0229(33)2204	FAX 0229(33)3301
多賀城	多賀城市中央3丁目	022(361)5180	FAX 022(361)5181	加美	加美町北町	0229(63)2115	FAX 0229(63)3597
塩釜	塩釜市北浜1丁目	022(367)1331	FAX 022(367)1507	岩沼	岩沼市桑原2丁目	0223(22)2215	FAX 0223(22)2792
志津川	登米市迫町北方大洞	0220(21)0035	FAX 0220(21)0036	大河原	大河原町幸町	0224(52)1173	FAX 0224(52)1182
登米	登米市迫町佐沼	0220(22)3172	FAX 0220(22)3440	白石	白石市鷹巣東4丁目	0224(25)2201	FAX 0224(25)2516
若柳	栗原市若柳川南南大通	0228(32)5371	FAX 0228(32)2848	角田	角田市角田中島上	0224(62)1568	FAX 0224(62)0707
栗原	栗原市築館薬師	0228(22)3163	FAX 0228(22)1679	亘理	亘理町新町	0223(32)8681	FAX 0223(32)8682

読者相談室
月一金9:30~17:30
022(211)1447

配達問い合わせ
022(211)1302

08年発刊

歴史や自然、文化、観光情報盛りだくさん

気仙沼復興へ ガイド復刻

気仙沼の歴史や文化、食の情報を多くの人に知ってもらうため、気仙沼市のまちづくり団体「スローフード気仙沼」はこのほど、東日本大震災前に発行された情報冊子「まるかじり気仙沼ガイドブック」を復刻した。

まちづくり団体

本編は10ヶ所あり、前ボランティアから「震災前は気仙沼の自然や食文化、前の気仙沼のことを知りた化、漁業・水産業の歴史などを紹介。後半は震災前の市内や周辺のお薦めの見どころ、土産品、飲食店などの観光情報を掲載している。本編の前書きには復刻の経緯として、気仙沼の被災状況や復旧、復興への課題などを新たに加えた。

「まるかじり」は2008年2月に気仙沼商工会議所が6000部作製し、市内の中高生に無料で配布した。反響が大きかったことから同年6月に3000部増刷し、市内の書店で500円で販売した。既に大半は売り切ったが、震災で気仙沼を訪れる



復刻された「まるかじり気仙沼ガイドブック」

「震災前の姿知りたい」

ボランティアらの要望相次ぐ

仙台市八木山動物公園の正月特別開園でへびと触れ合う子どもたち



ぬるぬる ぷによぶによ怖くないよ

命すくすく 気仙沼・サケふ化

気仙沼市本吉町の小泉川。水温12度、暗い仮設テント増殖組合のふ化場で、採卵されたサケの卵から続々と稚魚が孵っている。新年早々の命の誕生に、関係者は目を細めて見守っている。

水温12度、暗い仮設テントの水槽の中、自力で卵の膜を破って現れたサケは体長2センチほど。細い半透明の体に栄養をたっぷり含んだオレンジ色の「さいのう」を付け、元気が泳いでいる。県内多数のサケは、震災の津波が流されたが丸となって放流された。



和太鼓「駒の会」 勇壮に奉納太鼓

美里町の山神社で1日朝同町を拠点とする創作和太鼓「駒の会」(桂田彦会長)の初打ちとなる。メンバー10人が演奏。新春をこぼよよと軽やかな拍子の音色や、大笑やかな拍手を送った。美里町北浦の主婦齋藤真由美さん(47)は「駒の会の演奏は何度か聞いて

富谷町

弁護士資格取得者採用へ

法律相談や条例審査担当

富谷町の就職あっせんホームページなどを通じて募集を呼び掛ける。日弁連によると昨年末現在、弁護士の有資格者で地方公共団体に採用されているのは38人。神奈川県や東京都甲府市など